

5588 **中山道ママチャリ旅：下諏訪宿・心模様・宿にて** ① 145

.....

下諏訪宿には、永六輔さんの足跡が、数多く残っていた。

綿の湯の碑もそうだが、宿泊した宿に、永六輔さんのご著書が、数多く書棚にあった。

時間の使い方。贅沢な悩みだが、持ち時間が足りないかも、ご著書に、目を通した。

知らなかった多くのご著者。乱読だったが、いい時間を楽しんだ。この宿に身を置けた幸せ。

そして、露天風呂、食事も最高。今も鮮明に、画像とともに、心に焼き付いている。



～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

国内外、ひとり旅の習性だろうか、まず、どんな環境と状況下にいるのか、もちろん配慮して、了解を得て、私の足跡記録として画像記録。
三男坊、反発していた、親父殿の影響が、知らない間に、染まっていたのかもしれない。
意識、無意識、潜在意識、そして、知識というより、感性と思い。
何よりも好きなこと。メモ袋はじめ、記録に残すことで、2回も3回も楽しめる。
お風呂の底が、**玉砂利**。疲れていた足腰には、心地よく、最高のひと時。

